

# 事業報告書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

## I. 事業に関する事項

### 1. 顕彰事業

#### 1.1 C&C賞の受賞者の選考・決定

2020年2月18日に開催された2019年度第3回審査委員会並びに同年3月11日に決議の省略にて開催された2019年度第4回理事会において、2020年度C&C賞の募集要項及び募集から選考に至るスケジュールが審議・承認された。

これを受けて、同年4月15日に財団事務局から国内244名、海外212名の有識者宛に推薦依頼状が発送され、締切り期日の同年5月25日までに、国内外合わせて28通、26件の候補者(グループ)の推薦が得られた。これにより過去10年の累積候補者数は149件となった。

受賞者選考に当たっては、賞の意義に照らして慎重な選考を行うため第1回審査委員会の前に予備審査委員会が同年6月16日に開催され、累計149件の候補者から7件に絞り込みが行われた。続いて同年6月30日に2020年度第1回審査委員会が開催され、慎重な審議の結果、2020年度C&C賞受賞候補者として次の2グループ2名が選考された。

#### グループ A

村井 純 教授          慶應義塾大学 教授

[対象業績] 日本におけるインターネット構築ならびに発展への先導的かつ社会的な貢献

#### グループ B

マイケル ストーンブレイカー 博士   マサチューセッツ工科大学  
コンピュータサイエンス教授

[対象業績] リレーショナルデータベースシステムに関わる先駆的・先導的貢献

この選考結果を受けて同年7月15日に2020年度第3回理事会が開催され、評議員臨席のもと、審査委員会原案の通り上記2グループ2名を2020年度C&C賞受賞候補者として内定した。

各候補者に連絡をとり、いずれの候補者も受賞を快諾され、ここに2020年度C&C賞受賞者を正式に決定した。

## 1.2 C&C賞表彰式典

2020年度C&C賞表彰式典を、2020年11月30日にANAインターコンチネンタルホテル東京において举行了。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、式典会場への出席者は招待者に限定し、一般参加者向けにはオンライン・ライブ配信した。まず贈呈式では、招待者と一般参加者計約90名の参加のもとで、青山審査委員長から受賞者及び受賞理由の発表があり、次に遠藤理事長から、受賞者に賞牌等が手渡された。続いて受賞者による受賞講演が開催された。グループB受賞者のマイケル ストーンブレイカー博士はコロナ禍による渡航制限のためやむなくご欠席され、代わりに事前収録したビデオを上映した。また、例年開催されている、式典参加者を交えたカクテル、受賞者及び招待者によるディナーは開催を見送った。

## 1.3 C&C若手優秀論文賞

本賞は当財団の国際会議論文発表者助成を受けて海外で発表された論文の中から、毎年概ね3件以内の優秀論文に対して賞金を授与するものである。今回は審査対象論文55件について2020年9月9日から10月23日にかけて本賞のために設けられた予備審査委員会により、独創性、秀逸さ、有効性等の観点から書面による審査が行われ、その中から9件の受賞候補論文が選考された。これら受賞候補論文の中から、同年12月8日に開催された2020年度第2回審査委員会において、2020年度C&C若手優秀論文3件が決定され、2021年1月27日に開催された研究助成会において、吉田 光輝氏(慶應義塾大学)、土屋 慧太郎氏(慶應義塾大学)及び島田 隼人氏(東北大学)の3名にそれぞれ賞状及び賞金20万円が授与された。

## 2. 研究助成事業

2020年3月11日に決議の省略にて開催された2019年度第4回理事会において2020年度事業計画及び予算が審議され、国際会議論文発表者助成及び外国人研究員助成の実施を決定し、研究助成費予算総額を2,050万円とした。

### 2.1 国際会議論文発表者助成

2020年度国際会議論文発表者助成は、前年までと同様に前期と後期の年2回の募集(公募)を行った。応募と助成の実績は次表の通りであった。

	前 期	後 期	年間計
応 募	70名	9名	79名
助 成	17名	7名	24名
助成額合計	690,000円	330,000円	1,020,000円

## 2.2 外国人研究員助成

2020年度外国人研究員助成は、前年度と同様に年一回公募で募集した。2019年12月10日に開催された2019年度第2回審査委員会において5名を助成者対象者として内定した。助成期間は2020年4月から1年間(うち1名は9月までの半年間)で、助成額は1名あたり月額12万5千円、年間150万円とし、助成者5名に対し合計675万円の助成金を支給した。

応募	助成	助成額合計
30名	5名	675万円

## 2.3 研究助成会の開催

2021年1月27日に外国人研究員助成の受給者及びC&C若手優秀論文賞受賞者を対象に、次表のとおりオンラインで研究助成会を開催した。

開催方式	対象者	出席者数
Web会議	2020、2021年度の外国人研究員助成受給者、2020年度C&C若手優秀論文賞受賞者	10名

## II. 総務に関する事項

### 1. 理事会・評議員会

2020年度中に次の理事会及び評議員会が決議の省略又はオンラインにて開催され、各議案が審議・承認された。

#### (1) 2020年度第1回理事会 (2020年5月12日 決議の省略)

第1号議案 2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)

の事業報告書及び財務諸表の審議、承認の件

第2号議案 2020年度定時評議員会の第2号議題の議案の件

#### (2) 2020年度定時評議員会 (2020年5月27日 決議の省略)

第1号議案 2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)

事業報告書及び財務諸表承認の件

第2号議案 評議員及び理事の選任の件

第3号議案 常勤理事の報酬の件

#### (3) 2020年度第2回理事会 (同上)

第1号議案 代表理事選出の件

第2号議案 業務執行理事選出の件

第3号議案 事務局長委嘱同意の件

#### (4) 2020年度第3回理事会 (2020年7月15日 オンライン開催)

第1号議案 2020年度C&C賞受賞者決定の件

報告事項 理事長及び専務理事の職務状況報告

(5) 2020年度第4回理事会（2021年3月10日 オンライン開催）

第1号議案 2021年度事業計画案審議の件

第2号議案 2021年度収支予算案審議の件

第3号議案 2021年度定時評議員会招集の件

報告事項 1) 理事長及び専務理事の職務の状況報告

2) 基本財産の運用状況について

3) 2021年度第1回理事会の開催形式(決議の省略)について

2. 2020年度事業日誌

－各理事会、評議員会の議題は上記「Ⅱ-1項」に記載

2020年

5月12日 第1回理事会（決議の省略）

5月27日 定時評議員会及び第2回理事会（決議の省略）

6月16日 予備審査委員会開催

－ 2020年度C&C賞受賞候補者の予備審査

6月30日 第1回審査委員会開催

－ 2020年度C&C賞受賞候補者の選考

7月15日 第3回理事会開催

11月30日 2020年度C&C賞表彰式典挙行

12月8日 第2回審査委員会開催

－ 2020年度C&C若手優秀論文賞受賞者選考

－ 2021年度外国人研究員助成受給者選考

2021年

1月27日 外国人研究員助成受給者及びC&C若手優秀論文賞受賞者を対象とした研究助成会

2月16日 第3回審査委員会開催

－ 2021年度会議開催予定日について

－ 2021年度顕彰事業について

－ 2021年度研究助成事業について

3月10日 第4回理事会開催

この間、2020年9月及び2021年3月に国際会議論文発表者助成の書類審査が審査委員によって行われた。

以上

## 事業報告書附属明細書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

詳細については、事業報告書の本文内で説明済みであるので内容の記載を省略する。

以上